

「とやま寿司のうた」について

2026・1・30

「とやま寿司のうた」は、県のブランド戦略「寿司といえば、富山」を後押しできればと志の輔師匠の発案でつくられ 越中座2025(8/10)で初披露しました。

「寿司のうた」プロジェクトの始動は、2024 年12月。作詞に初挑戦した志の輔師匠は、富山湾で水揚げされる魚の名前を調べるところから始め、歌詞はリズムが耳に残りやすくするために“韻を踏む”手法を取り入れたところがポイントだとおっしゃいます。

(歌詞づくりは、落語づくりより苦戦したとか…余談。)

■CD化のきっかけ

「とやま寿司のうた」は、越中座で「富山少年少女合唱団」によって披露されました。イベント終了後も反響が大きく、富山県様からのご要望もあって、この度 CD となりました。歌詞の中には、四季折々の富山の旬の寿司ネタが たくさん登場します。今後、「寿司といえば、富山」のイメージを発信するツールの1つとして活用いただき多くの皆様に聞いていただけたら幸いです。富山土産にもお勧めです！



【作詞】立川志の輔

【作曲】友井賢太郎 【歌】澤武紀行

1 枚 1,300 円(税込) *2025 年 12 月 1 日発売 (射水市観光協会・てるてる亭 HP で販売中)

*委託販売については下記へお問合せください。

【お問い合わせ】株式会社エンタメ BOX 076-455-3290

teruteru@entamebox.com 山本 黒瀬